



運営委員会 会長  
伊藤 清孝



県本部長  
高橋 司

あけましておめでとうございます。謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

J Aいわてグループの会員J A農家組合員・役員ならびにご家族の皆さま方におかれましては、それぞれお揃いのお正月をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年11月末に本県産小麦の一部から国の基準値を超えるカビ毒が検出された件につきましては、消費者や取引先の皆様にも多大なるご迷惑とご心配をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。農畜産物を販売する者として「食の安全安心」の確保が最優先であることを再確認し、引き続き再発防止に真摯に取り組んでまいります。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の感染法上の分類が5類に移行したこと、社会経済活動の本格的な再開に向けて動き出した年となりました。

一方で、世界的な金融政策の影響も加わった中で、大幅な円安基調の継続や、ロシアによるウクライナ侵攻や中東紛争の激化などの地政学的リスクによりもたらされた国内消費者物価の上昇が、国民一人の生活に重くのしかかった一年でもありました。

また、農業生産の現場では、春先の遅霜や未曾有の猛暑の影響などで昨年を上回る厳しい栽培環境となったほか、市場や枝肉相場低迷が続く中で、飼料高騰によるコスト上昇は、畜産農家が皆様にとって深刻な影響をもたらしました。

本会は、「2030年のあるべき姿」の実現のための全体戦略にもとづいた今次中期計画の達成に向けて、最重要課題である持続可能な生産基盤確立のための各種対策や販売力強化に取り組みながら、農家組合員の皆様の営農継続をサポートしております。一方で、国内の農業・J Aを取り巻く情

勢を鑑みますと、飼料や資材等の生産資材価格の高騰が顕在化させた生産者の営農継続における様々な重要課題を解決することは、ひいては日本の食料安全保障体制の強化に通じるものであり、引き続き国や県行政と連携しながら必要な対策を適宜実施していく必要があります。また、農業従事者の減少や高齢化、担い手不足等による廃業や離農による生産基盤の縮小は依然として続いており、J A営農経済事業の収支改善が喫緊の課題となつております。

このように国内農業やJ Aを取り巻く事業環境が急激に変化する中、今次中期計画の最終年となる本年は、「持続可能な食糧・農業基盤の確立」の実現に向けて、マーケティングにもとづく生産・販売事業の強化や、農家手取り最大化に向けたトータルコストの引き下げなどに取り組んでまいります。また、持続可能な環境調和型農業の実現にむけては、J Aいわてグループ「純情産地いわて」みどり戦略ビジョン」にもとづき、着実に取り組みを実践してまいりますとともに、J Aの経済基盤強化への支援を拡充してまいります。

これらの取り組みを通じて「純情産地いわて」が消費者からより一層支持され、県内の農家組合員が安心して営農活動が継続できる生産基盤確立にむけ、引き続き職員一丸となつて取り組んでまいります。

新しい年を迎え、本年も皆様方の変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、益々のご健勝とご発展を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

勢を鑑みますと、飼料や資材等の生産資材価格の高騰が顕在化させた生産者の営農継続における様々な重要課題を解決することは、ひいては日本の食料安全保障体制の強化に通じるものであり、引き続き国や県行政と連携しながら必要な対策を適宜実施していく必要があります。また、農業従事者の減少や高齢化、担い手不足等による廃業や離農による生産基盤の縮小は依然として続いており、J A営農経済事業の収支改善が喫緊の課題となつております。

このように国内農業やJ Aを取り巻く事業環境が急激に変化する中、今次中期計画の最終年となる本年は、「持続可能な食糧・農業基盤の確立」の実現に向けて、マーケティングにもとづく生産・販売事業の強化や、農家手取り最大化に向けたトータルコストの引き下げなどに取り組んでまいります。また、持続可能な環境調和型農業の実現にむけては、J Aいわてグループ「純情産地いわて」みどり戦略ビジョン」にもとづき、着実に取り組みを実践してまいりますとともに、J Aの経済基盤強化への支援を拡充してまいります。

これらの取り組みを通じて「純情産地いわて」が消費者からより一層支持され、県内の農家組合員が安心して営農活動が継続できる生産基盤確立にむけ、引き続き職員一丸となつて取り組んでまいります。

新しい年を迎え、本年も皆様方の変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、益々のご健勝とご発展を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

勢を鑑みますと、飼料や資材等の生産資材価格の高騰が顕在化させた生産者の営農継続における様々な重要課題を解決することは、ひいては日本の食料安全保障体制の強化に通じるものであり、引き続き国や県行政と連携しながら必要な対策を適宜実施していく必要があります。また、農業従事者の減少や高齢化、担い手不足等による廃業や離農による生産基盤の縮小は依然として続いており、J A営農経済事業の収支改善が喫緊の課題となつております。

このように国内農業やJ Aを取り巻く事業環境が急激に変化する中、今次中期計画の最終年となる本年は、「持続可能な食糧・農業基盤の確立」の実現に向けて、マーケティングにもとづく生産・販売事業の強化や、農家手取り最大化に向けたトータルコストの引き下げなどに取り組んでまいります。また、持続可能な環境調和型農業の実現にむけては、J Aいわてグループ「純情産地いわて」みどり戦略ビジョン」にもとづき、着実に取り組みを実践してまいりますとともに、J Aの経済基盤強化への支援を拡充してまいります。

これらの取り組みを通じて「純情産地いわて」が消費者からより一層支持され、県内の農家組合員が安心して営農活動が継続できる生産基盤確立にむけ、引き続き職員一丸となつて取り組んでまいります。

新しい年を迎え、本年も皆様方の変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、益々のご健勝とご発展を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



特集

食×スポーツ

JA全農いわては、スポーツを頑張る全ての人を応援しています。  
JAいわて花巻、JAいわて平泉と合同で、岩手県内の全国大会出場校に対して、  
全国大会での活躍を期待して支援金と県産食材を贈呈しました。  
切っても切り離せない関係にある「食」と「スポーツ」。  
スポーツに打ち込む学生へ、岩手県産の食材でエールを送ります。

岩手県立遠野高等学校サッカー部  
令和5年11月30日(木)



花巻東高等学校硬式野球部  
令和5年8月3日(木)



花巻東高等学校バレーボール部  
令和5年12月13日(水)



岩手県立黒沢尻工業高等学校ラグビー部  
令和5年12月6日(水)



岩手県立一関工業高等学校バスケットボール部  
令和5年12月15日(金)



一関学院高等学校バスケットボール部  
令和5年12月15日(金)



新年明けましておめでとうございます。令和6年の年頭にあたり、ご挨拶申し上げます。

昨年の11月に本会が販売した本県産小麦の一部から、国の基準値を超えるカビ毒が検出された件につきましては、消費者はもとより取引先様やJ Aいわてグループの皆様にも多大なるご迷惑とご心配をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。本会では、行政と連携し再発防止策の徹底を図るとともに、早期の事態収束に向けて全力で取り組んでまいります。

さて、昨年を振り返りますと、円安の進行や不安定な世界情勢による世界的な穀物市況の変動エネルギー価格、生産資材飼料の価格高止まりは、営農継続や生産基盤維持においては深刻な課題でありました。また農業生産面では、これまで経験のない記録的な高温により、農作物の生産に大きな影響を与えるなど、会員J A農家組合員の皆様におかれましても、多大なるご苦労があったことと思います。

このような情勢の中、本会においては今次中期計画の2年目として、①純情産地いわての持続可能な生産基盤確立、②実需や多様なマーケティングに対応する販売体制の拡充、③生産者手取り最大化に向けたトータルコスト低減などの継続的な取り組みを実施してまいりました。

最終年となる本年は、第46回J A岩手県大会で決議された「持続可能な食糧・農業基盤の確立」のため、生産資材や飼料の安定確保と価格高騰対策、他、農家所得の確保に向けてJ Aいわてグループが体となった販売強化をすすめ、5年後、10年後を見据えて策定した中期計画の重点施策を中心に着実に取り組みをすすめてまいります。

①純情産地いわての持続可能な生産基盤確立では、水田営農の継続に向けた「いわて水田活用ビジョン」の実践、反収向上に向けたスマート農業技術の導入、和牛生産基盤の維持拡大に向けた「県内一貫生産体系システム」の推進等に取り組んでまいります。②実需や多様なマーケティングに対応する販売体制の拡充では、主食用米の取引先需要動向と産地作付動向の積極的マッチングの実施、実需者ニーズに対応した園芸直販事業の拡大、「いわて牛」のブランド力強化と販路拡大等に取り組んでまいります。③生産者手取り最大化に向けては、農家手取り最大化プロジェクトの成果の水平展開、園芸品目の生産コスト上昇にかかる価格転嫁の取組み強化、B B肥料や大型規格農業共同購入農機の供給拡大による生産資材コスト削減に取り組んでまいります。くわえて生産力向上と持続可能な生産基盤確立の観点から「純情産地いわて」みどり戦略ビジョン」の取り組みもすすめてまいります。

また、J A経済事業強化への支援ですが、J A事業分量の拡大に向けた未利用低利用農家のJ Aとの同行推進強化や、J Aの事務効率化対策にも速やかに取り組んでまいります。

結びになりますが、本県産小麦の基準値超過の事実に関しては、再発防止策を徹底し、消費者やお取引様の信頼回復を最優先に取り組んでまいります。また、岩手県の農業の発展と農家組合員の所得増大のため、J A組合員の皆様の声と真摯に向き合いながら、皆様のご期待に応える一なぐてはならない全農」であり続けてまいります。

本年も引き続き皆様のより一層のご支援ご協力を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

## 更なる豚肉生産目指して

令和5年11月24日(金)

### 令和5年度岩手県農協養豚経営者連絡協議会研修会

岩手県農協養豚経営者連絡協議会による研修会が、11月24日に花巻市内のホテルで開催されました。県内生産者・農協・JA全農いわておよび関連機関の関係者37名が出席し、養豚・飼料情勢の報告や、令和4年度肉豚出荷成績優秀者の表彰式が行われたほか、(一社)沖縄県獣医療畜産技術支援協会獣医師の大城守氏による養豚管理についての講演が行われました。

岩手県農協養豚経営者連絡協議会では、系統銘柄豚の確立ならびに生産意欲の向上を目的に、年間の肉豚出荷成績について「出荷頭数平準率部門賞」「肉質上物率部門賞」「ストライク率部門賞」の3つの部門で出荷頭数別に成績優秀者を表彰しています。今年度は6名の生産者・農場がそれぞれの部門賞を受賞し、同協議会の平谷東英会長から賞状が手渡されました。

部門賞		
受賞者	◆出荷頭数平準率部門賞	<1万頭以上> <2千頭以上1万頭未満> <2千頭未満>
	◆肉質上物率部門賞	<1万頭以上> <2千頭以上1万頭未満> <2千頭未満>
	◆ストライク率部門賞	<1万頭以上> <2千頭以上1万頭未満> <2千頭未満>
		株式会社のだファーム第1肥育農場(JA新いわて) 有限会社アベファーム(JAいわて中央) 杉浦秀朗(JAいわて中央)
		みなみよ〜とん株式会社(JA新いわて) 有限会社七木田ファーム(JAいわて中央) 杉浦秀朗(JAいわて中央)
		農事組合法人八幡平ファーム(JA新いわて) 有限会社七木田ファーム(JAいわて中央) 杉浦秀朗(JAいわて中央)



令和4年度肉豚出荷成績優秀者と関係者ら

## 「いわて純情米」さらなる需要拡大へ

令和5年11月24日(金)

### 令和5年度第2回みちのく純情会

本会は11月24日、盛岡市のホテルメトロポリタン盛岡で「令和5年度第2回みちのく純情会」を開催しました。

「みちのく純情会」は、県外のいわて純情米主要取引先5社と本会で組織され、「いわて純情米」の生産から消費までのあらゆる面での連携を目的としています。達増拓也岩手県知事をはじめとする県関係者、「いわて純情米」の生産者代表、県下JAの組合長など57人が参加し、令和5年産の「いわて純情米」の生産状況や今後の販売戦略について多様な意見が交わされました。

本会の令和5年産主食うるち米販売計画は103,900トンで、なかでも「銀河のしずく」は前年産実績の2倍以上となる18,000トンを計画して、生産拡大初年度と位置付けました。「銀河のしずく」拡大に先駆けて取引先と共に取り組んだ「令和4年産米『銀河のしずく』トップ営業マン表彰」も同時に行われ、トップ営業マン受賞者による販売拡大の取り組みが紹介されました。また、今後の取り組みについては、「作付品種ビジョン」と連動した「オールいわて」での販売強化、環境負荷低減対策「純情産地いわて『みどり戦略ビジョン』」やJAいわてグループが一体となった広告宣伝策などが示されました。



あいさつをする達増知事

## 最新農業機械の性能を体感

令和5年11月15日(水)~16日(木)、29日(水)~30日(木)

### JA&クボタ アグリピックin岩手2023

JAいわてグループとクボタアグリサービス株式会社は、11月15日と16日に花巻市で、29日と30日に奥州市で「JA&クボタ アグリピックin岩手2023」を開催しました。このイベントは、ICT農業機械を活用した営農支援・作業省力化・低コストモデル機械の提案を行うことで、担い手農家を支援することを目的としています。

会場では、最新のスマート農業機械や共同購入トラクタ・草刈機コーナーなどが設けられたほか、自動操舵・直進アシスト機能が搭載されたトラクタや田植機などに試乗できるコーナーが用意されました。試乗した農家は「自動でまっすぐ走るため、ハンドル操作が簡単だった」と話しました。



最新農業機械の試乗をおこなう来場者

## 社会貢献活動を支援

令和5年12月1日(金)

### NHK歳末たすけあい・海外たすけあい募金

本会は、NHKが窓口の「NHK歳末たすけあい・海外たすけあい募金」のため、11月6日から11月22日までの間、募金活動を行いました。

この活動は、JA全農が毎年取り組んでいる社会貢献活動の一環で、全国の都府県本部が募金活動をおこないNHK各放送局へ届けています。本会では、県内各事業所や関連会社、店舗など合計8か所に募金箱を設置し、職員や店舗への来店客に募金を呼びかけました。

集まった募金は10万2,897円となり、12月1日に高橋司県本部長からNHK盛岡放送局の田中健太郎局長へ手渡されました。高橋県本部長は「ウクライナや中東など戦闘が続く地域を含め、世界には生活に困っている人が多数いる。広く活用してほしい」と話しました。



高橋県本部長から田中局長へ寄付金が贈呈されました

## 熱戦! いわて牛カップ

令和5年12月3日(土)

### 第11回JA全農いわて いわて牛カップS-1卓球グランプリ

岩手県卓球協会は12月3日、岩手県の矢巾町民総合体育館で「第11回JA全農いわて いわて牛カップS-1卓球グランプリ」を開催しました。この大会は第21回全国ホープス選抜卓球大会・岩手選抜代表選手選考会も兼ねて行われ、県内各地から約100名の小学生が参加し、5・6年生男子の部、女子の部、4年生以下男子の部、女子の部の計4部門が個人戦で行われました。

本会では平成25年から特別協賛をしており、今年はいわて牛のロースすきやき用、ももバラミックス焼肉用などの入賞賞品、参加賞に岩手県産牛乳などを提供しました。畜産酪農部の田野秀司部長は開会式で「最後の1球まで諦めることなくベストを尽くしてプレーしてほしい」とあいさつしました。

第21回全国ホープス選抜卓球大会は令和6年3月22日から24日に富山県の富山県総合体育センターで開催されます。



入賞した選手たち

## 4. リテール事業

県産食材を中心に国産食材を使用した直営店舗の運営や、eコマース事業の実施により「純情産地いわて」の農畜産物の魅力を実感できる場面を提供しています。

### みのるダイニング MINORU DINING

「いわて牛五ツ星」「いわて純情豚」「いわて純情野菜」など、岩手県産ブランドにこだわった、 Grill料理を中心に提供しています。

- 営業時間 11:00 ~ 21:30 (L.O 21:00)
- TEL 019-601-7214
- 住所 〒020-0034  
盛岡市盛岡駅前通 1-44  
盛岡駅ビルフェザンおでんせ館 1F



### JA全農いわて 純情ショップ



JAいわてグループのアンテナショップとして、いわての農畜産物やお土産品、JA商品などの販売をしています。



- 営業時間 ・ 平日 10:00 ~ 18:30 ・ 休日 10:00 ~ 18:00
- 定休日 第二・第四日曜日
- TEL 019-626-8492
- 住所 〒020-0022 岩手県盛岡市大通一丁目 2-1 サンビル 1階



「純情産地いわて」の美味しさを全国の消費者にお届けする産地直送通販サイトです。旬に合わせたいわての農畜産物を取り揃えています。

詳しくはこちらから ▶▶▶ <https://www.ja-town.com/shop/c/cB4/>



# INTRODUCTION

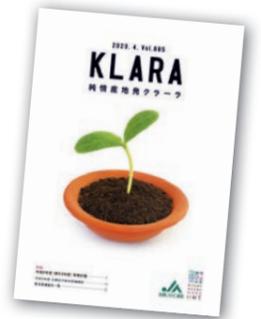
管理部

管理部では「純情産地いわて」の魅力を広く発信しています。

## 1. 広報活動

### (1) 広報誌クララの発行

- 本会の取組を消費者や生産者・JA等に紙面でお伝えしています。
- 毎月1日発行 ● 発行部数 1200部



### (2) SNSを活用した情報発信

- いわて純情むすめ Instagram
- みのるダイニング Instagram
- JA全農いわて Youtube



## 2. スポーツ大会への協賛

県内小学生スポーツ大会を中心に冠協賛をおこない、小学生、保護者をはじめとする消費者の皆様へ、広く食の大切さを伝えています。



## 3. いわて純情むすめによる県産農畜産物のPR活動

各種イベントや販売会に参加し、各地で県産農畜産物の魅力をアピールしています。



# いわて純情むすめ ハーフタイム

Iwate Junjo Musume 2023

「2023いわて純情むすめ」として活動を始めてから、早くも半年が経ちました。初めてのことに戸惑ってばかりいた彼女たちも、いつしか活動に対して自分の思いを持つように、折り返し地点を迎えた今、これまでの活動を振り返り感じたこと、また残り半年に向けた抱負を語ってもらいました。



## 印象に残っている仕事は何ですか？

愛

私が印象に残っているのは、東京メトロ銀座駅で開催された東北3県ふるさと市です。大好きなりんごのPR活動ができて嬉しかったというのも理由の一つですが、実際に東京の駅の中を歩く方々が立ち止まって、岩手の農畜産物に興味を持っていただけたことがすごく嬉しかったです。また、これから岩手に行ってみたいと伝えてくれたお客さんや、外国人のお客さんも来ていただいて、岩手が注目されている県なんだと改めて実感しました。

日菜

私が印象に残っているのは、水沢のJAまつりです。お笑い芸人のおかげが大好きなので、会えて嬉しかったです。それと、天津木村さん司会のクイズ大会で大喜利みたいな感じでボケさせてもらって、それがすごくよかったです(笑)

萌香

私が一番印象に残っているのは、沖縄で開催された「いわて盛岡デー&東北フェア」です。お昼番組の出演や開会式のセレモニー、クイズ大会など一日の活動がもりだくさんでした。沖縄は岩手からとても遠いですが、イベントを通して岩手を沢山の方に知ってもらえて嬉しいです。岩手のお米

## やりこんごなど沖縄のお客様にも人気があることが分かりました。

美有

私が印象に残っているのは、「いわて純情野菜トップセールス」です。達増知事や伊藤会長、天津木村さんと一緒にした大きい仕事だったのと市場に実際に行ったり、岩手の農畜産物でつくられた食事をさせてもらって、すごくパワーを感じた二日間、「頑張ろう」って思えたイベントでした。

咲心

生産者・消費者、各関係機関など多くの方々と関わる機会が増えたことで、新たな気づきを得ることができたと感じています。実際にその方の想いや経緯などのお話を聞く機会が増えたことで、自分自身が岩手県産の農畜産物を手に取って、様々な方の想いを浮かべながら、食事をいただくようになりまし。また、発信することを通して、文章力や伝える力が高まったように感じています。

日菜

私は人に積極的に声をかけることができるようになったのが一番大きな変化だと思います。私は空気を読むのが苦手だったので、「自分が空気をつくるぞー」という気持ちで

## いわて純情むすめになって自分自身に変化・成長は感じますか？

美有

私は元々人と話すことには抵抗がなかったのですが、自分が目上の人に見られては戸惑いみたいなのがありました。目上の人と関わりが多くなることで、自分の立ち回りや何を求められるか考えて動けるようになり、自信がきました。

萌香

さらに県産農畜産物をPRするためには、どのようなことが必要だと思いますか？  
コロナの影響で家庭で料理をする人



阿部 愛



岩間 日菜

愛

いた方が周囲となじめると気づきました。茶美豚のイベントの販促で「物怖じしないよね」と言われてから自分に自信がついた気がします。相手に自分の言葉で分かりやすく伝えることができるようになったことに成長を感じました。回数を重ねるにつれて、コミュニケーション能力や対応力が鍛えられているなと感じます。お母さん世代には簡単にできる料理をプラスで伝えたり、話す人の世代によってPR内容を変えています。逆にお年寄りの方からは、知らなかった知識を吸収することもあったり、自分も事前に学習しながら新しい情報を伝えられているのではないかなと感じています。

萌香

私は社会人として本業も大事にしながら、純情むすめの活動を行っています。本業では活動のためにシフトを調節してもらったりと職場の協力があって成り立っています。周りに感謝することが増え、気遣いを忘れないようになりました。

愛

Instagramで英語の文章を書くことが、私がすぐにできる方法かなと思います。翻訳機だと堅苦しい文章やフランクな表現になってしまいうこともあるので、私は大学で英語を専攻していることを活かして、海外の方にも分かりやすく伝えたいです。

美有

もう少し頻度を上げて、県産農畜産物を使用した料理をInstagramなどで紹介することです。私たちも沢山食べて、知って、魅力を語れるようになることが必要だと思うし、販促等のイベントの際、その農畜産物の美味しさやおすめの食べ方を話せるようになった方が自信もつくかなと思います。

日菜

SNSでバズることやWeb広告に力を入れること、JATAタウンで岩手県産野菜セットを販売することが必要だと思っています。SNSでは、インスタライブをするなどフォロワーを増

咲心

私はインスタでの発信を事後報告だけでなく、イベント告知もしていけば、来てくださるお客さんも増えると思います。あとは、岩手の農畜産物の魅力を伝えるいわて純情むすめのパフレットを作って配布すればいいかなと思います。

## やせるような企画ができればなと思いました。

日菜

YouTubeで「生産者さんのお仕事現場覗いてみた」などのオリジナル企画をやりたいです。また、「純情むすめガチ勉強会」がしてみたいです。ゲストティーチャーを招いて岩手の農畜産物のリアルを教えるもらつて、それについていろいろと質問したいです。

美有

私も日菜ちゃんと似ていて、食育ダンスのようにYouTubeなどで、これからは残る・見続けられるコンテンツで岩手をPRしてみたいです。あとは、農家さんの訪問や体験記、岩手のお気に入りの場所を食と関連づけて紹介してみたいです。

萌香

私は農畜産物のPR動画を作りたい

咲心

私は海外でのPRもしてみたいです。現在、盛岡が世界から注目されていますが、実際に岩手の農畜産物がどれくらい認知度があるのか、岩手の農畜産物を手に取っていただけるのか気になっています。また、岩手に行きたいという方々を増やして、さらに岩手の知名度アップに努めていきたいと思っています。

愛

私も咲心ちゃんと同じく海外の方に岩手の農畜産物を伝えたいという目標があります。東北3県ふるさと市で中国のお客さんに出会いましたが、自己紹介レベルの中国語しか習得してはなかったのでも上手くPRできなかつたことに少し後悔がありました。これから何かの活動で海外の方に会った時は、間違っていない方も積極的にPRしていきたいです。自己紹介レベルでも中国語話せるっですごいね！

日菜

後半に向けての抱負・意気込みは？  
後半では初心を忘れずに、前半の経

美有

咲心

前半は、数多くの出会いを通して、人の温かさに触れました。実際に酪農体験や収穫体験でしか味わえない知識や経験を活かして、販促ではお客さんと関わっていきなりたいです。生産者と消費者の想いをつなぎ、多くの方々の食卓が笑顔で溢れるように、後半も笑顔で楽しく努めていきます。

愛

前半の活動では感動することや農家の方々に感謝することが多くありました。毎回の活動が楽しく、常に学ぶことがあり良い刺激になっています。貴重な経験をたくさんさせていたでいてるので、1回1回の活動を大切に組みみたいと思っています。

日菜

前半ではなるべく喋らない時間を短くして多くの方と話し、いろいろな吸収するように心がけました。後半でも続けようと思います。

萌香

半年はあつという間でしたが、これから春になり、また忙しくなっていくと思うので体調を崩さず頑張りたいです。そして、活動では外国の方とも多く触れ合うことがあったので英語を話せるように頑張りたいです。

一同

後半も頑張ろう！



渡辺 咲心



鶴田 萌香



荒井 美有



畜産酪農部 畜産販売課  
はしもと かずき  
橋本 千輝さん

### ◎趣味・特技

趣味は平成の日本ドラマや韓国ドラマの鑑賞です。特技は小学生から続けている野球です。現在は、クラブチームに所属し、野球を楽しんでいます。

### ◎現在の担当業務

私の主な業務は、肉豚集荷です。週間・月間で頭数をとりまとめ、毎週の集荷会議で関係機関と協議を実施し、集荷の調整を行います。その他には、出荷の立ち合い、精算業務、成績管理なども行っております。

### ◎これからどんな職員になってみたいか

気配りの出来る職員になることが目標です。日々の業務では、生産者との主な連絡手段は電話によるもので、農場の詳細な状態を把握するのは難しいことが現状です。これに対して、日々、肉豚の成績をチェックし、農場の異変の予兆をつかむことが出来ればと思っています。また、配属直後に所属長からいただいた「元気な挨拶をしましょう」というお言葉を忘れずに、日々業務に取り組んでいきたいと思います。

## JA全農いわての 純情人

じゅん じょう びと



図3 GPSナビキャストによる可変施肥  
ゾーンに応じて施肥量が自動調節される

# TRY! 営農支援 レポート

生産者と共に奮闘する  
営農支援部の活動をレポート



## 「ザルビオ®フィールドマネージャー」 を用いたスマート施肥



営農支援部  
営農技術課  
藤原 靖史

8月号からJAや県普及センターと共同で取り組む「農家手取り最大化プロジェクト」の実践メニューを紹介してきました。

今年度4回目となる最終回は、「ザルビオ®フィールドマネージャー」(以下、ザルビオ)を使用した可変施肥を紹介いたします。

ザルビオは、人工衛星画像とAIを使って圃場の情報を解析し、圃場管理を行う栽培管理支援システムです。機能の1つである地力マップでは、最長で過去15年間の衛星画像から地力を推定することで圃場内の地力ムラを可視化することができます。  
地力マップを使用して、地力の低い箇所は肥料を多く、高い箇所は少なく施肥する可変施肥を行うことができます。可変施肥対応農機を所有していれば、ザルビオから可変施肥マップを

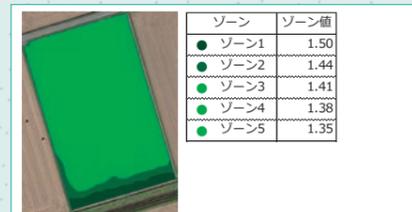


図1 ザルビオの地力マップ値が高いと地力が高い



図2 ザルビオで作成した肥料の散布マップ

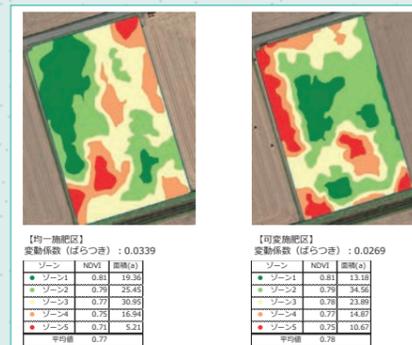


図4 ザルビオの植生マップ 値のばらつきは可変施肥区の方が小さい

出力し、自動で肥料を加減した施肥を行い、生育ムラの改善や減肥、収量増に繋げることが可能と考えられます。  
この機能を使って令和5年度は、一関市遊水地に圃場を持つモデル経営体で可変施肥の実証を行っています。乾田直播栽培の飼料用米の栽培において、基肥を窒素成分で最大2kg/10aの加減幅とし、ザルビオの地力マップ(図1)に基づき、3月30日にブロードキャストで可変施肥を行い(図2、図3)、4月5日に播種しました。比較のため、隣の圃場を均一施肥としました。

最高分けつ期頃の7月2日には、ザルビオの植生(植物の量や活力を示す)マップから、可変施肥区の方が生育のばらつきが小さいことが確認されました(図4)。また、7月3日にはドローンセンシングを行い、ザルビオの植生マップと同様の傾向であることを確認しています。  
刈り取りは10月16日に収量コンパインにて実施しました。可変施肥区の方が、均一施肥区より収量が高く、圃場内のばらつきが少ない結果が得られました。今後、関係機関による解析を行った後に、結果をお示しする予定です。  
今回ご紹介したザルビオと連携可能な可変施肥対応農機は、ブロードキャストのほか、施肥田植機、ワイドスプレッダーなどがあります。ザルビオや対応農機に関しては、営農技術課(019-638-6982)までお気軽にお問合せ下さい。

## Let's try cooking orders 38



### ブラジル生まれの “もちもちチーズパン” ポン・デ・ケージュ

#### ◇材料(12個分)

- 切り餅…100g
- 牛乳…45cc
- A(薄力粉…100g、ベーキングパウダー…小さじ1)→ふるっておく。
- B(砂糖…小さじ1/2、粉チーズ…30g、ピザ用チーズ…30g、溶き卵…1/2個分、ブラックペッパー、ナツメグなど、好きなスパイスを適宜)
- 白ごま…少々(トッピング用)

#### ◇作り方

- ①あらかじめオーブンを190℃に温めておく。
- ②3cmくらいにカットした餅と牛乳を耐熱容器に入れ、電子レンジで加熱する(600Wで1~2分)。
- ③②を電子レンジから取り出し、木べらやゴムべらでよく混ぜてなじませる。
- ④ボウルにAとBと③を入れ、手に水をつけながら、ひとまとまりにする(熱いので火傷に注意!)
- ⑤鉄板にクッキングシートを敷き、約12個分に丸めて並べる(生地が手につく場合は、手に水をつけると丸めやすい)。
- ⑥丸めた生地の上に白ごまを載せる。
- ⑦⑥を余熱で温まったオーブンで15~20分焼き上げて完成!

#### 料理監修

オーナー/佐々木朋美



紫波郡矢巾町又兵衛新田7地割199  
くるみアパートメント1F  
TEL 019-681-7337  
Mail tom1123tom@icloud.com  
https://tom-creperie-deli.com



## 純情産地いわて応援団長 天津木村さん出演 駅広告放映中

12月18日～1月28日

盛岡駅の南・北口改札外のビジョンで、純情産地いわて応援団長の天津木村さん出演の広告を放映中です。

「いわて牛・いわてのしいたけ」、「いわての牛乳・いわてのりんご」、「いわて純情米・いわて純情豚」の3パターンが週替わりで放映されます。

盛岡駅をご利用の際はぜひ改札外のビジョンをチェックしてみてください



### 編集後記

新年あけましておめでとうございます。

2024年は辰年です。皆様の一年が、天に昇る龍のように勢いのある年になりますように。今年もどうぞよろしくお願いたします！（西川）

### KLARA

タイトルのKlara(クララ)は、宮沢賢治の手帳にしている言葉で、エスペラント語で「晴」「暖かい」を意味します。全農の未来がそして世の中の全てが、明るく晴れやかにという願いが込められています。



私たち全農グループは、  
**生産者と消費者を  
安心で結ぶ懸け橋**  
になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。